

気象状況に係る対応について

神奈川県立秦野総合高等学校・定時制

気象状況による緊急時の対応について、生徒の安全を第一に考え、次のように対応します。

横浜地方気象台の発表（ダイヤル177で確認）において、神奈川県西部（県央・足柄上・西湘）地区に次のような警報等が発令された場合、以下のように対応します。

1. **特別警報**（大雨、暴風、暴風雪、大雪）が発令されている場合
2. 2つの**警報**（大雨・暴風）が発令されている場合
3. **大雪警報**または**暴風雪警報**が発令されている場合

【登校前の生徒の対応について】

- 午後2時に神奈川県西部（県央・足柄上・西湘）地区に、上記の1～3のいずれかが発令された場合は、自宅で待機することとします。
- 午後2時に小田急線が不通（運休）となっている場合も、上記に準じ、自宅で待機することとします。
- 午後3時までに暴風警報が解除されなかったり、小田急線が不通（運休）のままである場合は、臨時休校とします。
- 警報の発令がない場合でも、荒天により通学に危険が伴うことが予想される場合は、自宅で待機してください。
- 通学は、通学路の安全を十分に確認し、無理のない範囲で登校してください。なお、その際の遅刻・欠席などの扱いについては配慮します。

【登校後の生徒の対応について】

- 気象情報や鉄道運行状況等を検討し、授業を途中で打ち切り、早期の下校等の対応を行います。